**療育手帳**

療育手帳は、知的障がいのある方が一貫した指導・相談や各種福祉制度上の援助などを受けやすくするために交付される手帳です。

知的機能の障がいが18歳までにあらわれ、日常生活に支障が生じているため、特別の支援を必要とする状態にある方が対象です。

＜申請の手続き＞

（丸亀市の場合）

1. 交付を受けようとする人またはその保護者が、市役所福祉課に申請をする。

必要なもの：写真（縦4ｃｍ×横3ｃｍ）、印鑑、（申請書、調査票を市役所福祉課にて記入）

1. 市役所福祉課が申請書、調査票、本人の写真を添えて、香川県障害福祉相談所に申請をする。
2. 相談所が申請者に面接日を連絡し、手帳交付対象者について判定を行う。
3. 相談所が、判定結果に基づき療育手帳を交付し、市役所福祉課に送付する。
4. 市役所福祉課から申請者に療育手帳を手渡す。

詳しくは、香川県障害福祉相談所のホームページをご覧下さい。

<http://www.pref.kagawa.jp/shousou/ryouikutetyou.shtml>

　　　　　　※各市町村の障害福祉担当課にお問い合わせ下さい。

j0078912

**精神障害者保健福祉手帳**

精神障がいを持つ方が一定の障がい状態にあることを証明するもので、精神障がい者の社会復帰の促進、自立と社会参加の促進を図ることを目的としています。

精神障がいのため日常生活や社会生活にハンディキャップをもつ方が対象です。

※知的障がいは対象となりません。

※初診日から6か月以上経過している必要があります。

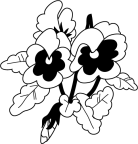
※対象疾病については主治医にご相談下さい。

詳しくは、香川県精神保健福祉センターのホームページをご覧下さい。

<http://www.pref.kagawa.jp/seishinhoken/mokuji/techou.html>

※申請に必要な書類等については、各市町村の障害福祉担当課にお問

　　い合わせのうえ、申請して下さい。



**自立支援医療（精神通院医療）**

精神疾患のために通院し医療を受ける時に、医療費の自己負担額を軽減するものです。この制度を利用すると、自己負担額は原則1割となりますが、本人の属する世帯（本人と同じ医療保険に加入する者）の所得や本人の収入に応じて、毎月の限度額が決まります。

＜対象者＞

精神疾患のための医療を指定医療機関に通院して受けている方

（対象疾病については、主治医にご相談下さい。）

＜申請および更新時に必要なもの＞

1. 所定の診断書（省略できる場合があります）
2. 世帯の課税状況・収入等がわかる資料（省略できる場合があります）
3. 健康保険証
4. 印鑑
5. 継続の方は受給者証

　　　　※精神障害者保健福祉手帳と同時申請を希望する場合は、必要な書類が異なりますので、各市町村の障害福祉担当課にお問い合わせ下さい。

＜お問い合わせ先＞

　　 各市町村の障害福祉担当課